

はくあい

2009年新春号



社会福祉法人 真宗協会



養護老人ホーム 帯広信楽苑建設工事着工

平成20年期理事・監事・評議員-選任

オアシスガイド
特別養護老人ホーム 帯広至心寮

豊成保育所園児との交流会

平成20年9月9日に運動会のアピールで帯広至心寮に来訪されました。園児との時間に自然と笑みがこぼれます。

知得オアシスガイド 特別養護老人ホーム 帯広至心寮

～施設紹介～

1975年(昭和50年)に帯広市西5条南30丁目の地で、保健・医療との連携、生活の質の向上を目指した施設として、特別養護老人ホームが開設されました。それから、30年に渡り、入所機能にとどまらず、自宅で生活を行うご高齢の方との積極的な関わりを築き、地域に貢献できる施設として運営しております。



相談窓口

地域包括支援センター
居宅介護支援センター

サービスを希望するご高齢の方から連絡を頂き、悩みを聞く中で、どのような生活を送りたいのか、どのような生活が実現可能となるのかなど、サービス内容について相談させていただきます。



居宅サービス

通所介護(デイサービス)

自宅にいたることが多くなりがちなお高齢の方に、軽微な体操、レクリエーション、創作活動などを通して社会交流の機会を設け、外へと目を向け生きいきとした生活をおくることができるようサービスを提供させていただきます。



帯広至心寮	地域包括支援センター	TEL 0155-24-1150	FAX 0155-24-1105
帯広至心寮	居宅介護支援センター	TEL 0155-24-1100	FAX 0155-24-1105
帯広至心寮	デイサービスセンター	TEL 0155-24-1080	FAX 0155-24-1105

居宅サービス

短期入所生活介護(ショートステイ)

ご本人、ご家族の事情により一時的に介護が必要となった場合に短期間入居して頂き、食事、入浴などのサービスを提供致します。他者との交流や、日課の中で生活することで、身体機能の維持や精神的な安定が実現できるように、「できること」を維持するためのサポートをさせていただきます。



帯広至心寮 ショートステイ TEL 0155-24-9572 FAX 0155-24-5561

入所サービス 特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム(特養)では、食事、入浴、排泄などの日常生活を24時間、介護職員がサポートさせていただきます。日中は看護師による投薬や健康管理、必要に応じ協力機関の医師より健康管理を行います。また、専門医療機関の受診を必要とした場合、無料で送迎車による通院を行います。



ご利用をお考えの方は、お気軽にご連絡下さい。

特別養護老人ホーム **帯広至心寮**

北海道帯広市西5条南30丁目14番地 ☎0155-24-9572 FAX 0155-24-5561

真宗協会 あっぷごいと

帯広信楽苑改築整備事業

帯広信楽苑

川上直平理事長の「福祉村構想」後期計画である「帯広信楽苑改築整備事業」は、北海道、帯広市のご理解とご指導の下、平成21年度事業を1年前倒し、本年度の事業実施を実現することが出来ました。

真宗協会創立60周年記念、更に帯広信楽苑開設50周年記念に花を添えるかのように帯広信楽苑改築整備事業が本年度に実現し、北海道、帯広市、移転予定地近隣町内会の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご支援に心から感謝を申し上げます。

北海道への事業申請から今日まで、順調に進んできた「帯広信楽苑改築整備事業」ですが、建設入札当時（平成20年8月）は、石油製品などの価格高騰の影響を受け、建設工事入札は落札者がなく、必要手続きを経て、1ヶ月後に再入札を執行するといった困難もありました。

お蔭様で平成20年10月10日無事に建設工事着工を向かえ、現在は順調に建設工事が進んでおります。現帯広信楽苑の施設内には、工事の進捗をお知らせする掲示板が設置され、工事の様子が写真で掲示されています。日々姿を現す新施設での新たな生活に期待を膨らませるご利用者の喜びはひとしおです。本年3月に工事進捗率50%、5月末に建設工事が完了し、6月上旬には新施設への引越しを控え、施設設備だけでなく「真」にご利用者が自分らしく安心してお過ごしいただける施設づくりに向けて、これまでの施設サービスを振り返り、よき伝統を継承すると共に、新たな施設サービスの確立に努めています。

そして今は、北海道、十勝の厳しい気候や幾度の自然災害にも耐え、50年もの間、帯広信楽苑ご利用者の生活を支え続けてくれた現施設での思い出と、残されたこの施設での生活をかみ締めながら、ご利用者と共に一日一日を送っているところです。



伝統のイルミネーション製作者から一言

帯広はちす園



寒い時季を迎え、利用者の皆様、そして園の前を通られる地域住民の皆様にも少しでも暖かい気持ちになって頂ければと思います。毎年飾り付けをしています。デザインを頭に浮かべ、材料費、電気の使用量、点灯時間を考慮しながら仕事の合間に作っています。6メートルを超える立ち木に登って取り付ける作業も、かなりの体力が必要です。

でも皆さんから「きれいだね」と言われると、飾って良かったと思います。

今回の点灯期間は12月10日から1月25日までです。

「無料又は低額診療制度に伴う保健医療に関する研修会」を開催 帯広光南病院

平成20年11月19日（水）、帯広光南病院4階機能訓練室にて、大日本生命住友製薬(株)釧路第一グループアソシエイトマネージャー矢部健一氏を講師に迎え、「AEDについて」の研修会を行いました。

当日は各法人施設から多数の職員参加のもと、前半は「救急蘇生ガイドライン」に沿った救急処置の手順又最新のガイドライン変更点をやさしく解説していただきました。

後半では「心肺蘇生法とAEDの使用について」3人1組になり実際に心肺蘇生用訓練人形を使用しての実技訓練を体験し、緊急時の対応について再認識する上で貴重な研修会でした。



2009年はどんな年に 新年会

帯広マイトリー



平成21年1月10日（土）19：00～20：45まで北海道ホテルで新年会と誕生会合同の行事を行いました。

この日は、荒れ模様の天候、大雪で大正町から帯広市内へ行くのがとても大変でしたが、年に一度スーツを着てホテルでの食事を満喫しました。また新しい年を迎え抱負や野心(?)を熱っぽく語る利用者もいました。全員に当たる豪華景品をかけたビンゴゲームで盛り上がりました。



盛大にクリスマス会が開かれました

帯広信楽苑

帯広信楽苑では毎年12月24・25日の2日間は、職員全員がクリスマスコスチュームでご利用者の対応をしています。

なかでも佐々木施設長の何十年も履いた事が無いというミニスカート姿の評判が良く、ご利用者からの「かわいい」の声に、施設長は「恥ずかしい」と笑顔で答えていました。

昼食では、ケーキも用意されご利用者全員でクリスマスのごちそうをいただきました。

今年6月には新築移転し新施設になりますので、利用者100人が集まるのがクリスマス会が出来なくなるのは残念ですが、綺麗な施設での生活を楽しみにしています。



平成20年期 理事・監事・評議員一選任

平成20年度 第5回理事会・評議員会において、社会福祉法人真宗協会 理事・監事・評議員が選任されました。委嘱期間（任期）は平成20年9月19日から平成22年9月18日の2年間。（敬称略）

理 事 長	川上直平
専 務 理 事 常 務 理 事	樋渡喜久雄 田村豊章
理 事	岩田一朗 泉恒樹 川上哲平 朝日順悟 小室陸雄 有田修造 桃井信之
監 事	岸田正克 東城敬貴 白井汎脩 小丹枝三郎
評 議 員	有賀秀子 奥周盛 加賀谷裕美 香川啓子 河西智子 黒田存 合田璃智子 反町有孝 高橋猛文 萩原紀恵子 畠山晴美 林昌弘 樋渡康 古川良光 増田俊信 松浦一平 松原弘明 山崎民子 川上直平 樋渡喜久雄 田村豊章

真宗協会は医療・老人・障害の総合福祉法人です。

- ◎体験利用の受け入れ
- ◎ボランティアの受け入れ
- ◎施設実習の受け入れ
- ★福祉専門職随時募集（正職員・パート）

（理学療法士・看護師・介護支援専門員・生活相談員・介護員 他）

「福祉経験がなかったことが、僕のセールスポイントでした」(笑)

平成12年、阿部一治さんは知的障害者更生施設 帯広慈光学園で求人があることを知り、30歳の時、それまでの農業機械関係の仕事から一転、福祉の世界に飛び込みました。

「どんな人も最初は経験のないところからのスタート。福祉の経験はありませんでしたが、僕は僕なりに積み重ねてきた経験があった」

福祉の仕事は、人の生活を支える仕事。介護・支援の技術にとどまらず、さまざまな力を発揮する場面があります。阿部さんは前職の機械関係でつちかった知識や技術で、帯広慈光学園の施設内設備を維持管理するにはなくてはならない存在です。

そして2年前からは支援主任として現場をとりまとめ、最近ではサービス管理責任者の資格を取得しました。

「経験がない分、一生懸命になれた」と笑って話す阿部支援主任。

今日も利用者や職員から「阿部さん」と親しく声がかかります。



※介護職未経験者 **募集** 年齢資格 **不問**

一緒に仕事をしてみませんか？ 詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

社会福祉法人真宗協会 本部事務所

住所：帯広市西5条南30丁目10番地 TEL：0155-24-5561 FAX：0155-24-5561

URL：http://www.shinsyukyoukai.jp